

研究分野		授業科目名				科目責任者	
生理系分野		神経病態生理学Ⅲ特論Ⅰ・Ⅲ				小野 成紀	
開講年次		共通／専攻／選択		単位数			
1,2,3,4		特論Ⅰ：必須専攻, 特論Ⅲ：選択		特論Ⅰ：4(2/年), 特論Ⅲ：1/年			
目的							
(1) 脳神経外科疾患全般の論文渉獵の仕方, 論文の読み方, 論文のまとめ方を学習する。 (2) 臨床研究と基礎研究における研究の違いについて理解し, 研究の組み立てができるようになる。 (3) 研究マインドをかん養し, 理論的思考のもとディスカッションができる。							
授業到達目標							
(1) 独自で最新の知識を得るための問題提起, 論理的検証が行える。 (2) 様々な実験系の利点と欠点を理解し, 適切な実験系を構築できる。 (3) 脳神経系の論文の作成ができる。							
授業計画							
回数	月日	曜日	時間	担当者	区分1	区分2	授業内容
1	毎週	火	17:00-19:00	小野 成紀	講義	[抄読会]	脳神経外科領域における, 画期的発見, 新しい話題, 病態解析の進歩, 治療法についての英文文献を中心に関連する論文を解説しながら独自の実験系を提案, 作成する。 [場所:総合医療センター]
評価方法							
【特論Ⅰ】 (1) 1年間※で, 講義は30時間出席し, 科目責任者から履修手帳に出席印をもらい, 提出する。 (2) 1年間※で, 論文紹介または症例発表を2回行い, その要約2編を提出する。 【特論Ⅲ】 (1) 1年間※で, 講義は15時間出席し, 科目責任者から履修手帳に出席印をもらい, 提出する。 (2) 1年間※で, 論文紹介または症例発表を2回行い, その要約2編を提出する。 ただし, 特論Ⅰ・Ⅱで紹介したものと異なる論文(症例)であること。 特論ⅠとⅢの同年度での重複受講は不可とする。 ※1～3年生は2月末まで, 4年生は11月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。42・43頁:単位履修方法参照。							
課題(レポート等)に対するフィードバック							
紹介論文の要約について, 添削して返却する。							
教科書							
ISBN-9784765315302, 脳神経外科学(改訂12版), 太田 富雄, 金芳堂, 2016							
参考書							
ISBN-0865771413, Microneurosurgery Volume 1, Mahmut Gazi Yasargil, Thieme, 1984							
準備学習(予習・復習等)							
インターネットを用いた論文検索の方法などを学習し, 興味ある脳神経系の論文を10編ピックアップしておく。							
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連							
課題を探究し, 仮説を立て, 検証に至るまでの科学的方法論や考え方を知悉する。							
注意事項・メッセージ							
英語になれて論文を理解し論理を構築していく過程を世界的視野から学ぶ。							